



関中央ロータリークラブ

2022-2023 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
会長 藤村 伸隆 副会長 山本 義樹 幹事 森 敬 クラブ会報委員長 長谷部 貴司

2022~2023 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「いつも一緒に笑い・夢を描き・そして成長しよう」



4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第2096回例会 2023年3月30日(木)

C. A 会長エレクト研修セミナー報告 / 担当 次期会長・幹事

前例会の記録 第2095回 2023年3月16日(木)
卓話 関商工会議所青年部 会長 堀部資宏様
テーマ 年間活動報告 / 担当 国際奉仕委員会

*ロータリーソング「我等の生業」斉唱

*お客様の紹介

関商工会議所青年部 会長 堀部資宏様

*会長あいさつ 藤村伸隆会長

こんばんは、本日のお客様をご紹介します。関商工会議所青年部 会長 堀部資宏様です。テーマ 「年間活動報告」という事でお話



頂きます。どうぞよろしくお願ひいたします。

本日の例会、マスク着用が自由になりまして初めての例会です。私も本日はマスクなしで前に立たせて頂いております。しかしながら、昨日も県下で175名 関市で11名の感染者が出ております。今後とも十分に注意しながら必要に応じて対処して行きたいと思ひます。

一週間前の例会ではWBCの試合があるとの事でどうも落ち着きませんでした。今日も準々決勝のイタ

リア戦があるという事で一週間前より皆さん気になっていると思いますが、少しの間、我慢頂きたいと思ひます。

お話は変わりますが、ネイチャーランドかみのほキャンプ場の運営を、地域で運営している組合に新たに指定管理で5年間の期間頂きました。キャンプ場は4月1日より運営を始めます。この前の12日の日曜日に地域の男性12名、女性6名で杉の落ち葉を片づけたり、各施設の掃除、修繕、養殖池、釣り池の掃除をしたりお客様を迎える準備をしました。今年津保川の災害、コロナ禍と続いて5年目となります。順調に団体の予約も入っております。どうか災害、コロナ禍以前に戻りたくさんのお客様の笑顔が見られる事を願っています。地域の皆さんとキャンプ場が盛り上がる様、頑張っていきたいと思ひます。

*卓話

関商工会議所青年部

会長 堀部資宏様

テーマ 「年間活動報告」

皆様、こんばんは。令和4年度関



商工会議所青年部会長を務めさせていただいてます、堀部です。本日はお招きいただきましてありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。今日は関商工会議所青年部（＝関 YEG）の今年度の活動についてお話しさせていただきます。関 YEG は今年度で 44 年目を迎えます。現在 138 名で活動をさせていただいております。YEG とは Young Entrepreneurs Group の頭文字をとったもので若き経営者集団として研鑽と交流を目的として活動しています。今年度は「やればできる」をスローガンとして、毎月の例会をはじめ、他単会や他団体との交流、県連・ブロック・日本など上部連合会のコンベンションへの参加など多くの活動をしてきました。昨年度・一昨年度はコロナ禍の影響もあり、かなり縮小された活動となっていました。今年度はそれも解消され、年度当初の事業計画のすべての事業を開催することができています。

YEG の事業年度は 4 月から 3 月になります。しかしその前の準備段階として、昨年度 11 月の臨時総会で会長予定者、次年度理事・役員承認をもらい、12 月から 3 月は予定者として役員会、理事会、委員会を開催しています。また令和 3 年度賀詞交歓会で令和 4 年度役員・理事の紹介と所信表明をさせていただきました。そして 4 月定時総会で事業計画・予算承認を取り、正式に令和 4 年度としてスタートしました。4 月に東京会館での全国会長会議、5 月に入って豊橋での東海ブロック春の会長会議に出席し、全国やブロックの会長と交流しました。5 月 17 日に今年度最初の通常例会、経営例会を開催しました。「企業は人なり！～長く続く企業～」というテーマで、中村修一氏を講師にお招きし、人材育成と道徳経営についてご講義いただきました。

6 月には BS よしもとのとなりまっちに出演し、美濃加茂 YEG と対戦しました。関の魅力を中心に伝えることができ、美濃加茂に勝利することができました。そして 6 月 25 日に高山 YEG との合同例会を開催しました。岐阜県には県連に所属している単会が 6 団体あり、毎年ペアを組んで合同例会が行われます。今年度は高山 YEG とペアということで、高山・関で 2 度の合同例会を開催しました。6 月は高山に

行き、高山の食文化のほう葉寿司と五平餅の手作り体験、丹生川での田中彰先生による高山文化歴史講演、飛騨千光寺、円空仏寺宝館、山内八十八か所散策をしてきました。久々の他単会との顔を合わせての交流ということで、お互い盛り上がり 9 月につながる親睦を深めることができました。7 月はまず奈良で開催された日本 YEG 全国サッカー大会、まほろば奈良大会に参加しました。酷暑の中でのフットサルで私にとってはまさに「やればできる」の実践でした。その後 7 月 10 日に 7 月例会親睦例会を「一致団結」をテーマに開催しました。前半部分はモルックという聞きなれないスポーツでチーム対抗戦を行いました。雨により屋外から屋内に変更になりましたが、白熱した戦いが繰り広げられました。後半はいずみ荘さんでのバーベキューで親睦を深めました。アコースティック LIVE カラオケ大会も開催し、仲間意識を高めることができました。2 年ぶりのアルコール有りでの懇親で、少し羽目を外しすぎたところは反省するところでもあります。また豊田で開催された東海ブロック親睦交流会に 11 名で参加し、ソフトバレーボールで汗を流しました。8 月に入り高岡 YEG との交流で高岡市に行きました。高岡 YEG とは 40 年の交流の歴史があり姉妹 YEG 提携を結んでおります。本来は 1 年ごとにそれぞれの地で交流でしていただのですが、この 2 年は限られた人間同士の交流しかできていませんでした。今年度は 20 名で高岡市を訪れ、七夕祭りの短冊作り、ゴルフ、観光と次年度につながる交流をしてきました。それだけでなく準備を通して委員会同士で深い交流ができたとも聞いております。そして 8 月 9 日に 8 月例会広報例会を開催しました。テーマを「やればできる～伝えよう 繋げよう 激アツ大交流会～」として YEG 活動に対する思いや経験を熱く語り合い、懇親会に突入するという激アツな例会でした。担当委員長が事前の抗原検査でコロナ発覚と言う別の意味で激アツなトラブルもありましたが、逆にしっかり対策できていた例会ともなりました。その他、7 月は岐阜県連親睦交流会に 12 名で参加しました。各務原市岐阜かかみがはら航空宇宙博物館で県連の親睦を深めました。9 月は東海ブロック大会鈴

鹿大会が開催され40名で参加しました。3年ぶりにリアル開催となったブロック大会が鈴鹿サーキットで開催され、スケールの大きさに圧倒されました。9月例会は高山 YEG との合同例会を今度は関で開催しました。「やってみよう、関の地場産業」と題し、居合見学・刃付け体験・ダマスカスプレートへの名入れ体験をしてもらいました。アルコールを入れた懇親会も開催され、しっかりとした交流ができた合同例会となりました。10月例会は「関メタルアート 2022」です。刃物まつりと同日に開催している関 YEG 継続事業で金属加工業の発展、次代の商工業の発展を目的に今年度で8回目の開催になります。今年度は「+AX」Art・Action・Academic+DX というテーマのもと開催しました。商工会議所2階での作品展示では30以上の作品を展示し、3000名近くの来場者にご覧頂きました。コンテストのDX化に伴い投票はウェブで行い2256の投票をいただきました。ビューワー数は15,000ビューワーとなっております。また作品を3D化、NFTアートとしての販売など新しい取り組みも取り入れました。そして平成28年度から続く関商工との連携を今年度はメタルアート事業の一環として組入れ、商業科3A総合コースの課題研究授業でパン切り包丁の企画・開発・販売まで行いました。刃物まつり以降、後半の授業では鵜飼お土産商品開発、関市観光プランの立案・プレゼンの授業など全52回80時間の授業を行いました。この事業は我々にとっても初めてのことが多く、非常に多くの学びを得ることができました。先月には日商合同委員会で事業内容について講演をさせていただきました。また、日本 YEG の YEG 大賞グランプリに選ばれ、先日全国大会美の国秋田大会で表彰されました。10月29、30日には友好 YEG 須崎 YEG が主管する四国ブロック大会須崎大会に20名で参加しました。須崎 YEG とも40年を超える友好の歴史がありますが、正式な調印を結んでいなかったため、ブロック大会式典後、その壇上で友好 YEG としての調印式を行いました。須崎商工会議所会頭、日本 YEG 会長立ち会いのもと、両 YEG OB の皆さんにもご参加いただき、今後の交流につながる友好の調印を行うことができました。翌日の夜に

は須崎 YEG の皆さんに特別交流会を開催して頂きました。11月は11月2日に臨時総会を開催し、令和5年度の会長・役員・理事が承認されました。また第40回全国会長研修会 商売繁盛 喜多大阪会議が枚方市・寝屋川市・交野市で開催され、日本 YEG も令和5年度の体制が承認されました。そして12月例会、「心がおどるセキノオト〜SEKINOTE〜」をせきてらすにて開催しました。昨年は「関ごとフェスタ」として開催しましたが、その時の行政との意見交換を活かし、今年度は物販、ワークショップ、飲食、ステージイベントを開催しました。1000名以上の一般来場者があり、皆さんに関について多くのことを知って頂きました。また、今年度もイベント後、市役所の方々との意見交換を実施し、イベントの検証・今後の地域振興について積極的に話し合い意見書を提出させていただきました。11月30日には国技館で日本 YEG40周年記念事業また12月12日には大宮で日本 YEG BUSINESS EXPO が開催され、十数名のメンバーとともに参加しました。また今年度2度目のBSよしもととなりまっちに今年は関商工高生とともに出演し、山県市と対戦しましたが、惜しくも引き分けに終わりました。

1月に入り1月例会「賀詞交歓会」を開催しました。次年度会長の体調不良により次年度会長所信表明ができないというトラブルがありましたが、今年度・次年度役員の協力により無事令和5年度役員・理事紹介を行いました。また第20回岐阜県連大会が恵那市で開催され、41名で参加しました。こちらも3年ぶりのリアル開催ということで大いに盛り上がり県連の交流を深めました。2月は今年度2度目の「講師例会」を行い、川口祐吾氏を講師に迎え開催しております。「たった一言で心に響く!〜自分と相手のやる気スイッチの入れ方〜」をテーマにこれまであまり聞いたことがない人との接し方、やる気の出し方、出させ方について学びました。川口講師にも懇親会にご参加いただき、多くの質問もあり盛り上がった講師例会となりました。そして全国大会美の国秋田大会に30名ほどで参加しました。卒業生の1人が日帰りするというトラブルはありましたが、先ほど話した YEG 大賞グランプリも受賞で

き、多くの交流もできた全国大会となりました。そして3月3日に3月例会「卒業例会」を開催し12名の方が卒業されました。この後は3月25日に東海ブロック総会を予定しています。

以上、今年度の活動についてお話しさせていただきましたが、冒頭にも話したように、今年度は非常に多くの活動・事業をさせていただきました。そのどれもが今年度スローガン「やればできる」につながってきたと非常に嬉しく思っています。次年度は「笑顔」というスローガンで令和5年度森大地会長のもと活動して参ります。今後とも関商工会議所青年部をよろしく願いいたします。本日はありがとうございました。

***出席委員会**

会員数 29 名、本日の出席 19 名です。

***ニコボックス委員会**

・会長、副会長、幹事

本日は関商工会議所青年部 会長 堀部資宏様にはお忙しい中卓話にお越しいただき誠にありがとうございます。卓話を楽しみにさせていただきます。

19 名のご投函ありがとうございました。

***幹事報告**

・現・次期委員長会議のご案内

日 時：3月23日（木）18時30分～

場 所：味のまごろく

<次例会の案内>

第2097回 2023年4月4日（火）

3RC合同花見例会 ホスト：関RC

担 当 会長・幹事・親睦活動委員会